

2025年度 北海道メンタルヘルス研究会

※詳細パンフレットは別途ご案内させていただきます。

■本会のねらい

企業や労組におけるメンタルヘルス活動の積極的な取り組み事例や職場マネジメントにおける実践研究などを通して、実際に組織への応用を図っていただくことを目的に、メンバーの自主性に基づいた参加型の研究会として開催致します。

■開催期間／2025年9月～2026年1月 *計5回開催<開催時間14:00～17:00>

■対象／人事・労務・教育・安全衛生・厚生、健康管理部門、労働組合、健康保険組合などの責任者・スタッフの方々

■会場／札幌市内会議室ほか

■アドバイザー／藤田 毅 氏 (医療法人社団こぶし 札幌こぶしクリニック理事長)
根本 忠一 氏 ((公財)日本生産性本部 メンタル・ヘルス研究所 特別研究員)

■参加費(予定)／■会員：88,000円(内税8,000円) ■一般：110,000円(内税10,000円) <1社2名様まで参加可能>

■2024年度開催実績 (組織・役職名は当時のものです。)

- ・「Z世代が語る“Z世代人材を活かし未来の価値創造につなげるヒント”とは」／ (株)博報堂 若者研究所 研究員 小池 美月 氏
- ・「職場メンタルヘルス活動を問い直す!～“本音で問う”生産性向上と社員の幸福(ウェルビーイング)の両立とは」
／(公財)日本生産性本部 メンタル・ヘルス研究所 特別研究員 根本 忠一 氏
- ・「職場メンタルヘルス諸問題の裁判例から判断基準とその考え方を読み解く
～事例を検討しながら適切な対応と職場の改善に活かす」／近畿大学 法学部 教授 三柴 文典 氏
- ・「若手人材におけるメンタルヘルス諸問題への対応～メンタル不調や発達障がいへの対応を中心に」
／医療法人社団こぶし 札幌こぶしクリニック 理事長 藤田 毅 氏
- ・「困難を乗り越える“へこたれない力”『レジリエンス』を身につける」
／認定レジリエンス・トレーニング講師・(一財)生涯学習開発財団 認定プロフェッショナルコーチ 吉田 和憲 氏

